

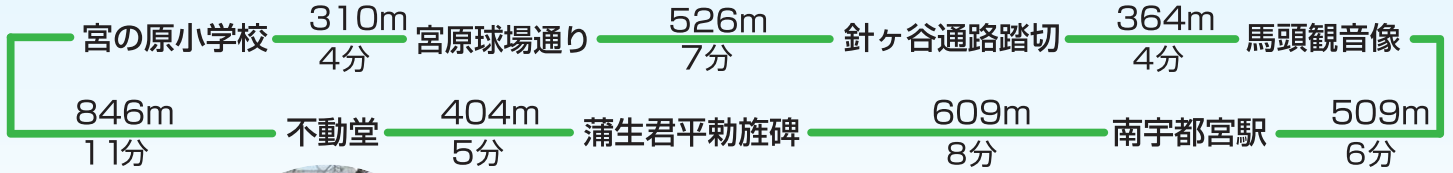
# 宮の原地区

## ウォーキングマップ

コース距離 3.57km 所要時間 45分

ふれあいアトリエを見ながら  
楽しめるコースです。

※ 街灯が少ないので、夜間は気をつけてください。



### 馬頭観音像

大小2体あり、ともに石造の観音像、石の像の台座に「天明」の年号や「熱木町願主条蔵」の文字から、今から170年前に地元住民により建てられたことがわかります。



### 蒲生君平勅旌碑

新石町（現在の小幡1丁目）に生まれた蒲生君平は、歴代天皇の御陵を調査して、「山陵志」を著しました。これら種々の功績が認められ、広く天下に表せとの勅命により、この碑が建てられました。



AED設置場所

春は新緑、秋は紅葉の美しい通りです。道路南側の塀にあるふれあいアトリエには、毎年市民の方が画を描くため、それを見て楽しみながら歩くことができます。

消費エネルギー計算式

$$3.3 \text{ (運動強度)} \times \text{体重} \text{ kg} \times \text{時間} \times 1.05 = \text{ kcal}$$

体重 60 kgの人がこのコースを 45分 (0.75時間) で一周歩いた時のエネルギー消費量は **156 kcal**

### 不動堂

江戸時代の初期、宇都宮城主・本多正純により、日光街道と奥州街道が付け替えられました。その時、街道分岐にあったのが不動明王を祀った「不動堂」であり、宇都宮に入る目印となっていました。



### 宮の原小 (宇都宮常設野球場跡)

昭和7年に建立され、昭和35年まで市内唯一の常設野球場として使用されていました。昭和9年にはペーブルースをはじめとする大リーグオールスターチームと沢村栄治投手ら全日本との日米野球が行われました。



バナナ  
2本分

